

エル・ネット「オープンカレッジ」 News

エル・ネット「オープンカレッジ」ホームページ リニューアルオープン!

News News News News News

新講座が続々登場!

10月1日からエル・ネット「オープンカレッジ」平成14年度新規収録講座が始まっています。来年3月1日までに52大学57講座116講義が放送されます。このほかにも数講義が追加される予定です。

これとリンクして「オープンカレッジ」ホームページもリニューアルいたしました。現在放送されている講座リストをトップにあげて、講義内容や講師にアクセスしやすくするとともに、受講者向けと受信局向けに分けて情報提供できるようにし、はじめての方にも「オープンカレッジ」の受講の仕方がわかるようにいたしました。ぜひ訪ねてみてください。



<http://www.opencol.gr.jp/>

News News News News News

e-ラーニングステージが始まります

今年度の新たな試みとして、エル・ネット「オープンカレッジ」と「e-ラーニング」を融合した講座を実施いたします。現在、12月から放送予定の10講座で準備がすすめられています。

これは、インターネットのホームページサイトで、受講者への事前案内や事前学習、講義放送後の復習などを行うことができます。また、このサイトから、講師へ質問をしたり、講師からの課題に答えたり、学習者間の相互交流など、多様な学習を展開することができます。

I Tを活用した生涯学習講座、ぜひお試し下さい。



<http://www2.opencol.gr.jp/>

「三重県民カレッジ」講座として活用

三重県生涯学習センター

受信局の一つである三重県生涯学習センターでは、エル・ネット「オープンカレッジ」を活用した独自の公開講座を開講しました。7～9月にかけて放送された番組の中から講座をとり上げて、「三重県民カレッジ」の講座として、土日を開講しました。申し込みは不要、受講料も無料となっているため、受講したい方が気軽に受講することができます。また、シリーズでの公開講座となっていますが、1回のみ受講も可能となっています。

受講生にとって、気軽に講座を受講できることは、大きな魅力です。エル・ネット「オープンカレッジ」等の生涯学習の機会を、さらに広げきっかけになるでしょう。しかも、

大学の専門的な講座や実用的な講座であれば、なおさらです。三重県生涯学習センターでは、この公開講座のためのチラシを各公民館等に配布するなどして、広報にも努めています。

この「三重県民カレッジ」として開講された講座のうち、特に「カウンセリング講座」と「ホームページ作成入門」の講座については人気が高く、約30名の参加があったそうです。「カウンセリング講座」は若い女性の参加も多かったようです。シリーズを通して、意欲的な受講生が多く、それぞれの講座に応じて、幅広い年齢層の受講生が受講しています。三重県生涯学習



三重県生涯学習センター エル・ネット「オープンカレッジ」 HP
<http://www.center-mie.or.jp/manabi/elnet/elnet1.htm>

センターでのエル・ネット「オープンカレッジ」の活用は、さらに多くの方が、自分の興味・関心に応じてエル・ネットの講座を活用できるようにしていくための、一例になっています。

エル・ネット番組録画のライブラリー化

東京都教職員研修センター

東京都教職員研修センターでは、エル・ネット放送番組を録画・保存し、東京都の公立学校に貸出を行っています。

ビデオテープは、東京都公立学校の教職員が、その学校内のみで、教職員研修を目的に利用できるようになっています。この活用によって、今年度から始まった新教育課程の情報、さまざまな教育相談に対応するための情報、必要な教材の情報などを、効率的に得ることができます。各学校の先生方にとって、とても貴重な内容が提供されているのです。

このように、エル・ネット放送番組は、各学校の教育活動や、教職員研修のためにも利用されています。

エル・ネットの放送番組には、それぞれ著作権契約レベルが設定されています。この著作権契約レベルが「A B」の番組は、送・受信局で番組を録画・複製し、さらに施設外に貸出を行うことができます。エル・ネット「オープンカレッジ」の講座を、各施設の特色に応じて録画・保存し、ライブラリー化することで、さらに幅広く活用してきてはいかがでしょうか。より多くの方々に番組の講座を活用していただくとともに、各施設が地域性のある



東京都教職員センター エル・ネット HP
<http://www.kyoiku-kensyu.metro.tokyo.jp/files/elnet/elnet.html>

事業を展開するきっかけにもなるでしょう。活用の仕方次第で、多様な学びの場が創造されそうです。

◆八戸大学

講座：「文学」と「ことば」の世界
 講義：①サン・テグジュペリと宮沢賢治—『星の王子様』と『銀河鉄道の夜』をめぐって—
 (野村美佐子助教授)
 ②複数表現再考—接尾語「たち」の流行をめぐって— (小澤昭夫助教授)
 放送予定：①10月22日(火) 10:00~11:50
 ②10月29日(火) 10:00~11:50
 私たちが日常なにげなく使っていることばは、コミュニケーションとしての役割だけでなく、多様なイメージ(世界)

をふくまます思考の道具としても重要です。また、ことばは時代によって変化し、国の文化の違いによっても違いがあります。本講座では、文学作品と日常の会話・言語から、ことばの持つ意味について考えていきます。

1回目は「文学」の世界です。サン・テグジュペリと宮沢賢治という、一見つながりのないような二人の作家をつなげて考えます。二人が求め続けた「たましいのふるさと」を二つの作品から解き明かしてみましよう。

2回目は「ことば」の世界です。「～たち」の表現が、近年増える傾向にあると言われています。「～たち」の流行は、日本語の常識を覆すのでしょうか。さまざまな背景と実例をもとに考えていきます。

◆山梨大学

講座：発達学入門と教育実践学入門
 講義：発達学入門/教育実践学入門
 (鳥海順子教授/林尚示助教授)
 放送予定：10月26日(土) 15:00~16:40
 本講座は、鳥海教授と林助教授の対談形式で授業を展開します。生放送で、サテライト会場から質疑を受けつける機会を設けるので、視聴者参加型の講座となります。
 内容は、「発達学入門」と「教育実践学入門」の二本立てです。

前者は、鳥海教授を中心に、子どもの心を育てる方法を発達学的な観点から提案します。後者は、林助教授を中心に、今年度から始まった新学習指導要領のねらいや学校週五日制について紹介します。また、国際的な教育到達度調査をもとに、現在の日本の教育到達度について言及します。最後に、学力低下の問題をめぐり、その問題点と今後の教育の方向性について、サテライト会場からの質疑を交えながら考えていきます。双方向質疑の受講先を募集していますので、この講座を受講して講師に質問をしてみたいという先は、info@opencol.gr.jp までご連絡ください。

◆創価大学

講座：21世紀と「心」の教育
 講義：①心の世紀と心理学Ⅰ(鈎治雄教授)
 ②心の世紀と心理学Ⅱ(〃)
 ③日・米の少年院における矯正教育
 (佐瀬一男教授)
 放送予定：①11月2日(土) 13:00~14:40
 ②11月9日(土) 13:00~14:40
 ③11月16日(土) 13:00~14:50
 本講座は、内容的に前半①②と後半③の講義にわかれています。

前半は、心に健康についてです。この現代社会において、自己実現的な生き方を可能にするために、どのようにして心の健康を維持すればよいのでしょうか。昨今の心理学の成果もふまえながら、現代人が心を豊にするためのヒントを考えていきます。
 後半は、日米の少年院の矯正教育について報告しながら、これからの青少年教育や子どもたちの健全育成のあり方について言及します。日本では、昨年4月に少年法が改正されました。この少年法の理念と改正点にも触れつつ、日米の少年院の矯正教育を比較していきます。

◆流通経済大学

講座：インターネット社会では積極的に働きかけて生活しよう
 講義：①インターネット社会の生活者は世界を学習する
 (井川信子助教授)
 ②インターネット社会の企業は現場社員が活躍する
 (崔光助教授)
 ③インターネット社会の商品やサービスの販売をうまく利用する
 (中村博教授)
 放送予定：①11月2日(土) 15:00~16:50
 ②11月9日(土) 15:00~16:50
 ③11月16日(土) 15:00~16:50
 インターネットが私たちの生活の中で、幅広く利用されるようになってきました。本講座では、現代のインターネット社会で、個人がよりよく生きていくために必要な話題を、3回

の講義を通して取り上げます。
 1回目は、一市民としての活用についてです。国境を越えて情報と知識を有効に使いながら、生活し学習していく、まさに生涯学習生活をしていくために、インターネットでできることを考えます。この講義は生放送で、遠隔質疑も実施します。双方向質疑の受講先を募集していますので、この講座を受講して講師に質問をしてみたいという先は、info@opencol.gr.jp までご連絡ください。
 2回目は、一職業人としての活用についてです。インターネットによって、新たに個人向けのビジネスが出現しています。このようなビジネスで求められる能力とはどのような能力なのでしょう。
 3回目は、一消費者としての活用についてです。ワン・ツー・ワンのマーケティングが企業の生き残り戦略となっている今、消費者として見極めるべき売り手側の情報戦略を考えます。

◆東北大学

講座：テストの話
 講義：①科学とNAEP(村木英治教授)
 ②古典的テスト理論と項目反応理論(〃)
 ③コンピュータを使ったテストとWebを使ったテスト(〃)
 放送予定：①11月6日(水) 10:00~11:50
 ②11月13日(水) 10:00~11:50
 ③11月20日(水) 10:00~11:50

「e-ラーニング」という言葉を聞くようになりました。e-ラーニングとは、インターネットを媒体とした教育、学習です。したがって、テストもインターネットを使って実施することになります。従来のように紙と鉛筆(Paper&Pencil, PP)を使うのではなく、コンピュータで出題され、回答するテストになります。本講座では、このコンピュータ版テストの事例や理論と成果を紹介し、PP版テストとの違いにも触れながら、今後のテストの未来像について考えていきます。

◆筑波大学

講座：遺伝子がつくる文明

講義：遺伝子がつくる文明（林 純一教授）

放送予定：11月22日（金）10：00～11：40

遺伝子治療、クローン動物、遺伝子改変作物など、遺伝子をめぐる話題が毎日のようにマスコミで取り上げられています。遺伝子について、私たちは、それを操作する立場から考

えることが多いのですが、見方を変えると、遺伝子が人類を利用して文明を築こうとしているとも考えられます。受精、誕生後の成長、体の維持、さらに老化、死に至るまで、人間の成長のほとんどは遺伝子にコントロールされています。本講座では、このように情緒や主観を徹底的に排除した客観的な切り口から、生命観を再構築する新しい視点を紹介します。

◆中京女子大学

講座：体ほぐしの運動

講義：体ほぐしの運動の教材化（芹澤康子助教授）

放送予定：11月27日（水）10：00～11：50

今年度から実施された「新学習指導要領」の保健体育では、「体操」と呼ばれていた運動領域が「体づくり運動」という名称に改められ、「体ほぐしの運動」が付け加えられました。

これは、心と体を一体として捉えることの重要性を認識し、すべての子どもたちにとって、心と体を解放できる時間にしていくためです。「体への気付き」「体の調整」「仲間との交流」というねらいを実現していくためには、どのように授業を進めていけばよいのでしょうか。本講座では、実際の実技を紹介しながら、運動領域の考え方を深めていきます。

◆岡山大学

講座：池田家文庫にみる江戸時代

講義：①「古文書編」漂流民と朝鮮通信史（倉地克直教授）

②「絵図編」国絵図の世界（ 〃 ）

放送予定：①11月23日（土）13：00～14：30

②11月30日（土）13：00～14：30

江戸時代について、岡山大学附属図書館の池田家文庫に保存されている、岡山藩の貴重な史料から探訪します。そこには、岡山藩主池田新太郎光政が、寛永9年（1632）に岡山

城に入部以来、明治4年（1871）廃藩置県にいたるまでの約240年間にわたった、膨大な岡山藩政史料及び池田家収蔵の図書が保存されています。

1回目は、「鎖国」下でも正式な外交関係が結ばれていた朝鮮との関わりから考えます。2回目は、江戸幕府の全国統一のあかしでもある、各地大名に提出させていた国ごとの地図（国絵図）によって岡山の江戸時代を考えます。江戸時代を岡山から眺めることによって、新たな視点が生れそうです。

◆テキスト申込書◆

※テキストはホームページ（URL:<http://www.opencol.gr.jp>）からPDFファイルでダウンロードすることも可能です。

郵送を希望する場合には、この申込書をご利用下さい。

ふりがな ご氏名	電話	—	—	FAX	—	—
ふりがな ご住所 〒	Eメールアドレス					

■開講 平成14年10月～平成15年3月 52大学／116講座 ■受講料 無料

■テキスト代 実費（送料別）。ただし1講座につき100名までモニターとして無料（送料共）となります。

●受講希望の大学名・講座名・回数をご記入ください。テキストは実施講座ごとに作成します。（講座の全ての回を希望する場合は全回とご記入下さい）

大学名	講座名	回数
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 回
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 回
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 回
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 回
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 回

FAX送付先：03-3595-1297

